

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消火器は各ユニットに3つずつ設置している。消火器の設置場所を示す札の下に消火器がない事があった。消火器を扱う緊急時の時間の無駄を避ける為、札の位置あるいは消火器の設置場所を見直さなければならない。	すべての職員が、消火器の設置している場所を把握し、いざという時に慌てることなく、消火器を使用する事ができる。	各ユニットに設置している消火器については、すべての職員が、どこに設置してあるのかを把握し、緊急時に慌てることなく対応する為、毎年、防火・防災訓練の中で確認を行う。	1ヶ月
2	26	利用者の中には、他法人の訪問看護を利用している方もいるとの事で、事業所としてもケアプラン作成において、他法人からの意見を取り込む事をしていく事を検討する。	利用者の方やご家族の意向を意識しながら、主治医との連携を図り、利用者の方の機能向上を支援していく。	生活機能向上連携加算を取得を視野に入れ、主治医との連携の中で、訪問看護などの他法人との連携を考えながら、利用者の方の機能向上を促していける様な支援を実施する。	3ヶ月